

令和6年10月吉日

各位

社会福祉法人^{恩賜財団}広島県済生会
済生会広島病院
院長 松本 公 治

趣 意 書

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素から当院に対し格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

済生会広島病院は、昭和62年10月に現在の広島県安芸郡坂町にわずか50床の病院としてスタートしました。この間、地域の皆さまに公的病院として良質な医療を提供するため、徐々に設備、施設を拡張整備してきました。

しかし、創立後30年以上が経過し、病院施設全体が老朽化しており、内視鏡室のある建物も同様に、患者さんにとって快適な環境で内視鏡検査を受けていただくことが難しくなっています。

消化管癌の早期発見、内視鏡治療において消化器内視鏡検査はなくてはならない検査であり、この地域の消化器診療を支えていかなければならない当院において、内視鏡室の整備は喫緊の課題です。

現在、老朽化して暗く狭い広島病院の内視鏡室をリニューアルし、明るく快適な内視鏡センターを整備したいと考えておりますが、病院の資金力だけでは限界があり、全体の事業費約1億円のうち1千万円を目標に、クラウドファンディングで資金を募ることにいたしました。

済生会設立の目的は、生活に困窮している人たちを医療の面で救済することです。施薬救療の理念の下、無料低額診療や瀬戸内の離島を巡る診療船「済生丸」の運営など、不採算事業を継続しつつ、当プロジェクトを達成するためには多くの皆さまのご支援を必要としております。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、是非とも趣旨にご理解、ご賛同いただき、格別のご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

デーモン閣下 応援メッセージ(広島県がん検診啓発特使)



せっかく「がん検診」を受け、要精密検査という結果が出てお放っておく者がいる。いかん！がんを治すためには精密検査で早く発見して早く治すことが大へん大切なのがわからんのか！

済生会広島病院の今回のプロジェクトが実現すれば、多くの者が安心かつ快適に内視鏡検査を受けられるようになる。

より緻密な検査で胃がんや大腸がんの早期発見、早期治療に大きく貢献するはずだ。吾輩も応援する。諸君の理解参画に期待をしているぞ！

ご寄付金募集概要

1. 募集概要

タイトル：快適な環境で検査と治療を受けられるように。待望の内視鏡センター設立

募集金額：1,000万円

募集期間：令和6年10月10日（木）10：00～令和6年12月12日（木）23：00【63日間】

プロジェクト URL：<https://readyfor.jp/projects/saiseikai-hiroshima>

形式：寄付金控除型/All in

※本プロジェクトへのご寄付は、済生会広島病院へのご寄付として受け付けられ、令和6年分として確定申告いただくことにより、税制上の優遇措置を受けることができます。

※なお、本プロジェクトへのご寄付の有無が、現在の関係性に影響を与えるものではありません。

あくまでも趣旨にご賛同いただいた場合のみ、ご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

2. 資金使途

済生会広島病院が、令和7年4月に内視鏡センターをリニューアルオープンするための整備資金の一部に充当します。

3. インターネットでのご寄付が難しい場合は、下記にお問い合わせください。

済生会広島病院 経理課

EMAIL：hiroshima-hp@saiseikai.com

TEL：082-884-2566